

信楽高原鐵道にもう1台新車両導入される

昨年導入された新車両401号は全長が301号より3メートル長い18メートル定員が28人多い122人、車両異常などをコンピューターで管理するシステムも取り入れられました。ただ、旧車両のSKR310型などの車両とは連結できず、単独での走行となっています。今回もう1両導入されることによ

って連結可能となり、様々なイベントや観光列車として利用できます。

新車両は高原鐵道の存続や地域の発展にはには欠かせない車両です。



ちコピーで、分かる人だけ来て頂ければ多くはいらない。結果、何もない地域に首都圏から人が来訪することにより地域に自信が湧いてきて、沿線に花を植えたり、駅舎の掃除を進んで地域の人や地元の高校生が行うなど・・・いい循環が生まれているとのことでした。大多喜町からの予算が2500～3000万円、40万人が利用する公共交通が高いか安い、地域に人を呼びこむ広告宣伝費としては決して高くないとのことでした。

現在、15,000円のレストラン列車も予約で一杯、ふるさと納税の商品として1日駅長や貸切列車など、地元産品カタログも主力商品として販売されています。

いすみ鐵道視察研修へ（千葉県）

3月16日、地方ローカル鐵道を地域の広告塔として位置付け再生された、いすみ鐵道を視察しました。営業キロは26.8kmとSKRより長く、駅数も14駅です。鐵道収入は1億円ですが、その他の収入で1億8千万円の収入があります。

鳥塚社長の講演ではローカル鐵道に都会の人が求められているものとは何か？・・・そのローカル鐵道で何を思い浮かべるか？『駅弁、地域の食材、お酒、温泉、風景、人情』などを・・・ローカル鐵道のイメージとして求めている。それらが地域にはあり、そこをうまくお示しできる役割として鐵道としての使命がある。まして地域の疲弊が進んでいる。だからこそ地域の広告塔になる、鐵道を全国区にする、地域の産物を有名にすることなどを心がけている。そこで実践としては「ここには、何もないがあります」のキャッ



平日でも賑わいのあるホーム



大多喜高校の皆さんが植えられました

今後のSKRの課題は・・・

今回の視察でSKRの課題も感じました。沿線に花を植えたりソフト面での誘客も大切なことです。しかし、まず観光列車として生き延びるためには列車ダイヤに融通性を持つて行き違い線の新設や新駅の設置など、ハード面の整備も急いで検討していくべきであると感じました。

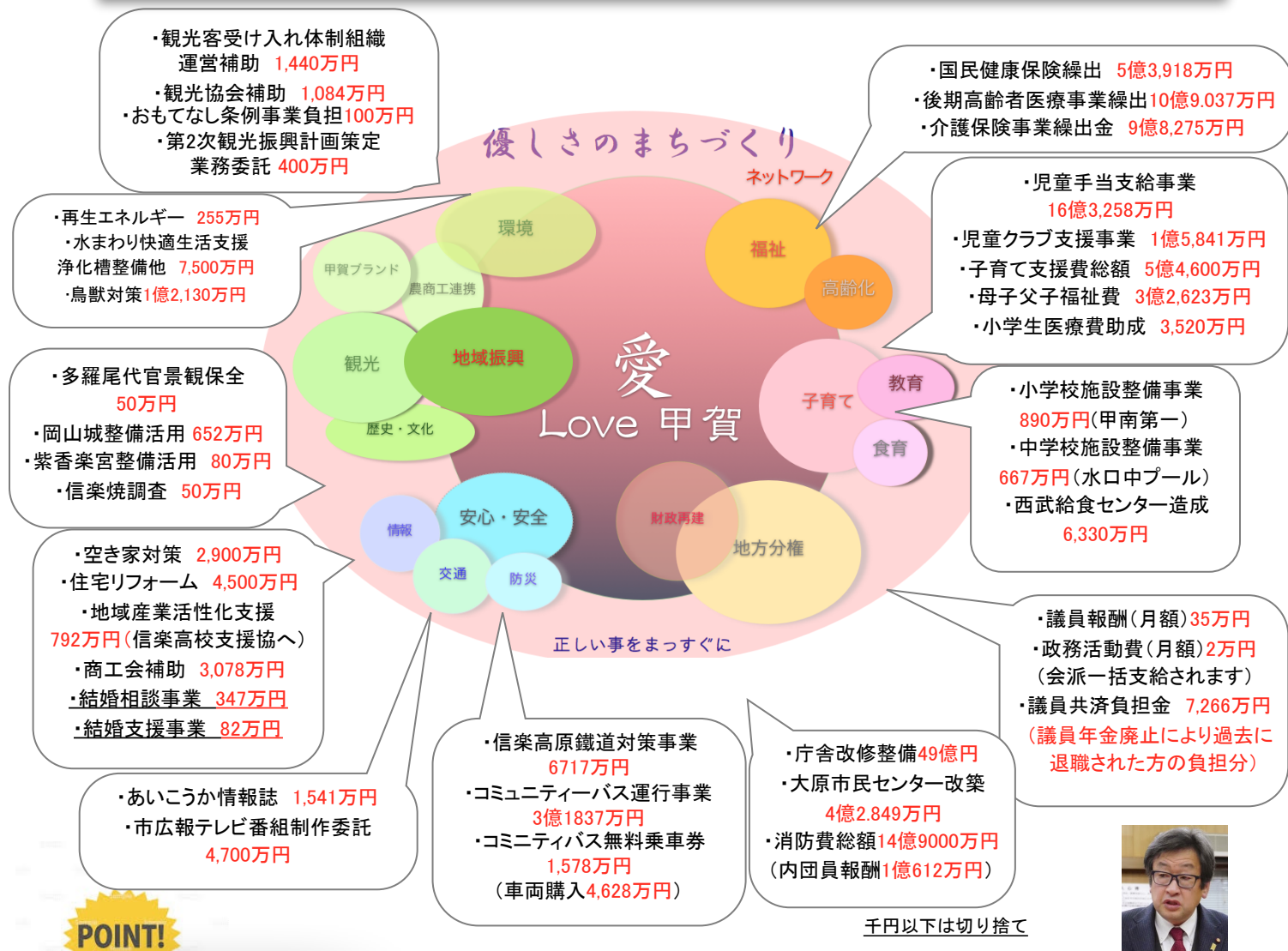
もう1両導入により新たなSKRへの期待を寄せ、地域のみなさんと共に力強く支援していきたいと考えています。

主な予算を抜粋
しました。

みんなで創ろう理想郷こうかの力！

平成28年度予算

本市人口の将来展望を示す「人口ビジョン」と人口減少に歯止めをかけるための「総合戦略」としての「甲賀の国づくりプロジェクト（市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略）」が動きかけ、平成29年度第2次総合計画策定をも見据え予算編成されています。また、普通交付税の算定替えや合併特例債の期限も平成31年度が期限です。そのためにもより一層財政健全化を図っていかねばなりません。28年度からは下水道会計も特別会計から企業会計へと移行しました。平成28年度は中嶋市政3期目の最終章を迎えます。



POINT!

甲賀市の基金残高？

甲賀市は災害、福祉、教育、公共設備整備また土地取得など不測の事態において財源が必要となる場合を想定し基金を積み立てています。それぞれに条例化され資金を管理されています。現在22の基金条例があり総額79億5,800万円(28年度末見込み額)です。市民の暮らしのために有効に活用していく事が望まれます。

一般会計	特別会計	企業会計
414億1000万円	187億280万円	126億8877万円
福祉や教育、まちづくり、消防土木事業など住民に広く行われる事業	国保・介護後期高齢者など7会計(28年度から下水道は企業会計に)	上下水道・病院・診療所・介護老人施設など5会計



分割と一問一答について

一般質問の方法として、ひとつのテーマを質問したあと、そのテーマに沿って担当部長が答弁しそれを繰り返す分割方式の質問の仕方と、ひとつづつ質問し答えをもらう一問一答方式があります。私は議論を深め、聞いている人にわかりやすいと考え一問一答方式で質問しています。

昨年11月に丹波で開催された六古窯サミットの成果と今後の課題について質問しました。地場産業が低迷の中、六市の首長が集まり（本市は正木副市長が出席）日本遺産や世界遺産を目指すためには重要な会議です。その成果と今後の課題について質問しました。



問：サミット参加で得たものは

産業経済部長：「日本六古窯の継承と発信・交流」を共通のテーマとして各産地より発表。現状を踏まえ更なる六古窯での連携の必要性について提言した。また、定期的な情報の共有と課題解決に向け連携していく事が確認された

問：サミットの重要性を本市として認識しているか。

産業経済部長：陶器業界の取り巻く環境が厳しい中、六古

窯の産地が問題解決に向けて連携し、その取り組みを行うサミットは本市にとって大変重要である。

問・六古窯サミットの成果と今後の課題について

産業経済部長：信楽焼を振興を図る上で、六古窯産地の連携が大変重要である。「世界に通用する日本六古窯ブランド」の確立を目指し、本市が主導的な役割を担っていく。



地域の皆様からのご要望

その他カーブミラー・浚渫工事(牧地先) 市道改修等々・・・今後も当局に要請していきます。



宮尻区 大宮神社横

その他、広報広聴について質問しました。
5/1発行の議会だよりをご覧ください。



改修できました

27年度補正予算（抜粋） 地方創生活活性化交付金含む

甲賀の國プロジェクト事業	8,798万円	忍者,海外販路開拓など11事業	国・市(9/1)
日本忍者協議会広域連携	500万円	日本忍者協議会負担金	国・市(9/1)
草津線複線化促進	813万円	複線化促進期同盟会負担金	国・市(9/1)
信楽高原鐵道対策事業	2億1,380万円	SKR車両更新と施設整備	国・県・市(1/3)
第3子保育料無料化に伴うシステム改修	588万円	子育て支援新システム改修補助金	国・市(1.5/8.5)
ネットワーク強靱化事業	2,453万円	新たな認証システム導入のため改修	国・市(5/5)
通知・個人番号カード関連事務交付金	1,552万円	地方公共団体情報システム機構へ	国(10)
人権教育室開設準備経費追加	2,400万円	市独自の人権教育施設の用地購入費	市(10)

千円以下は切り捨て

あの質問や要望どうなったの？

甲賀市地域産業振興条例について提案しているが、現在の進捗状況は
27年9月議会

答弁

現在、商、工、農、観光を始め各分野ごとの19名の委員により条例制定を視野に検討している。

その後

28年6月に条例案として上程される予定。商工会を中心に地域振興のために提案していたことが条例化されることになる。

次世代自動車充電インフラ事業について観光施設には不可欠では。
平成27年3月議会

答弁

観光施設には必要と考えている。国等の制度を活用しながら進めていきたい。

その後

(財)滋賀県陶芸の森や公共施設整備に合わせ検討中である。

育休退園(第2子が生まれ、親が育児休暇を取得した場合、在園している上の子が退園しなければならない)
27年9月議会

答弁

9月議会冒頭に、市長から育休退園については平成28年度4月より解消する。

その後

28年度から、実施されることになった。

追跡

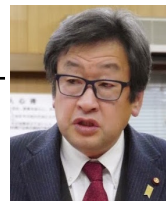
甲賀市まちづくり基本条例が制定されました

甲賀市まちづくり条例が全議員賛成で可決しました。これは当初、策定段階で自治基本条例と言われていたものです。しかしこの条例で市民生活がすぐ良くなるわけではありませんし、まちづくりを考える上での方向性を示したものと理解しています。そのためには、まず行政や議会がこの条例をどれだけ意識し、「市民参加」「情報公開」「説明責任」を果たして

いくかと同時に、「区、自治会」「自治振興会」等との関係性を少しずつ明確にしていく必要があると考えます。



本条例が市民目線の市政運営スタイルに変わるか、そのためには本条例の趣旨をしっかりと理解していく必要があると思います。



おがわ文人・日々あれこれ活動報告 (1/1~3/31)

- 1/6 信楽新年互礼会
- 1/8 広報特別委員会
- 1/9 SKR伊勢神宮参拝
- 1/10 消防出初め式
- 1/10 長野消防団新年会
- 1/11 家森新春を祝う会
- 1/15 広報特別委員会
- 1/20 産業建設常任委員会
- 1/21 県調理師会理事会
- 1/24,25 家森後援会
- 1/26~28清風クラブ視察研修
久留米市・柳川市・天草市
- 2/5 臨時議会
- 2/5 産業建設常任委員会
- 2/8 庁舎問題特別委員会

- 2/9 清風クラブ勉強会
- 2/17~3/22 定例会開会
- 2/17 議案上程
- 2/18 叙勲発起人会
- 2/20セーフコミュニティ認証式典
- 2/23,24 甲賀調理師会研修
- 2/26 代表質問
- 2/29 滋賀県調理師会理事会
- 3/1 議案審議
(条例・補正予算など採決)
- 3/3 代表質問
- 3/3・4・7 一般質問
- 3/8~10 予算委員会
- 3/11 甲賀看護学校卒業式
- 3/14,15いすみ鉄道視察

- 3/16 産業建設常任委員会
- 3/18 信楽小学校卒業式
- 3/18 水口JC特別委員会
- 3/22 本会議 予算等審議
- 3/22 議会終了
- 3/22 全員協議会
- 3/23 異業種交流会
- 3/25 明照保育園卒園式
- 3/25 広報特別委員会
- 3/28 甲賀病院組合議会
- 3/29,30 議員研修(東京)

前佐賀県武雄市長 樋渡啓祐氏

[facebook 甲賀市議会おがわ文人/検索](#)